

CARTA HD、自然言語処理の若手研究者を支援する「第21回言語処理若手シンポジウム（YANS2026）」にプラチナスポンサーとして協賛

～8/16より仙台で開催。企業ブースにて運用型テレビCMやMMM、AI広告審査の実装など最新事例を紹介～



株式会社CARTA HOLDINGS（東京都港区、代表取締役社長 執行役員：渡邊 英樹、代表取締役副社長 執行役員：高橋 学、以下「CARTA HD」）は、2026年8月16日（日）から8月18日（火）まで仙台国際センター（宮城県仙台市）で開催される「第21回言語処理若手シンポジウム（YANS2026）」に、プラチナスポンサーとして協賛いたします。

当日は企業ブースを出展し、各事業部・部署のデータサイエンスエンジニアによる研究事例事例紹介を実施いたします。

■出展・発表内容

企業ブースでは、CARTA HDおよびグループ会社における最新の研究・事業活動から、以下2つの事例をご紹介します。

当日は当社のデータサイエンスエンジニアがブースに常駐し、展示内容に関する疑問や技術的なご関心に直接お応えするほか、ご来場者の皆様との情報交換を行います。

・TELECY

特許モデルで可視化する運用型テレビCMと次世代マーケティングを担うライトニング MMM
(マーケティング・ミックス・モデリング)

・CARTA AI LAB

独自モデルのFine-tuningで挑む広告クリエイティブ自動審査の社会実装

■第21回言語処理若手シンポジウム（YANS2026）とは

YANSは、自然言語処理、計算言語学および関連分野の若手研究者および技術者の学問研究および技術開発の促進をはかり、参加者の相互交流および成長の場を提供し、培われた学問研究および技術開発の成果が実社会に応用されることを奨励し、この分野の学問および産業の進歩発展に貢献することを目的として、年に1度、研究シンポジウムを開催しています。

今年は「若手のその先へ」をテーマに、参加者の皆様に自然言語処理研究の歩みやそれを支える研究者・技術者の中長期的なキャリアについて理解を深める場を提供できるよう準備を進めております。

- イベント名：第21回言語処理若手シンポジウム（YANS2026）
- 開催日：2026年8月16日（日） - 8月18日（火）
8月16日（日）ハッカソン
8月17日（月）・18日（火）本会議
- 開催地：仙台国際センター（宮城県仙台市青葉区青葉山8-1）
- 公式サイト：<https://yans.anlp.jp/entry/yans2026>

■協賛の背景

CARTA HOLDINGSのエンジニア組織が大切にしている価値観「Tech Vision」では、「先人に感謝し、還元する」という指針を掲げています。今日のテクノロジーを活用した事業推進は、先人たちが切り拓いてきた歴史の上に成り立っているという考えに基づき、事業を通じて得た知見を技術コミュニティに還元することで社会へ貢献することを目指しています。

第21回言語処理若手シンポジウム（YANS2026）に協賛することは、技術および言語処理の発展に貢献することとなり、社会にとっても有益なことだと考えています。CARTA HOLDINGSはテクノロジーに携わる人達を支援し、事業のなかで得た知識を技術コミュニティに還元することで社会へ貢献していきます。

会社名	株式会社CARTA HOLDINGS
本社所在地	東京都港区虎ノ門2-6-1 虎ノ門ヒルズステーションタワー36F
代表者	代表取締役社長 執行役員 渡邊 英樹 代表取締役副社長 執行役員 高橋 学
主要株主	株式会社NTTドコモ 株式会社電通グループ
事業内容	デジタルマーケティング事業／インターネット関連サービス事業

【報道関係者お問合せ先】

株式会社CARTA HOLDINGS 技術広報 techpr@cartahd.com